

ChromaTOF® Tile

GCxGC データを科学的知見へ



LECO
EMPOWERING RESULTS

LECOの ChromaTOF Tile



膨大なGCxGCデータを前にすると呆然とするかもしれません。数千の化合物を含む複数のピークテーブルから、データ間のわずかな差を見つけるには数か月の解析時間が必要なことがあります。その上、クロマトグラム上の誤差を誤ってデータ間の差として認知してしまう可能性もあります。

ChromaTOF TileはGCxGCのデータ解析に革新をもたらします。このソフトウェアによりGCxGCのデータファイル比較を迅速かつ簡単に行うことができます。統計的に有意な差異が自動で解析結果のトップに表示されるため、差を見つけるために費やす時間を大幅に低減し、その差が何を意味するかの探求により多くの時間を費やすことができます。

お客様の声

“ChromaTOF Tileは私たちのピーク検出にかかる時間を数日から数時間に短縮することができるテクノロジーです。現在、私たちは多くのピークを含むサンプルのグループ間比較を行っています。以前は複雑な特注ソフトウェアを使用していました。”

サンプルグループ間の差異分析のためにデザインされたソフトウェア

ChromaTOF Tileは2つ以上のサンプルグループ間の差を見つけます。



健康と疾病を識別する
バイオマーカー…



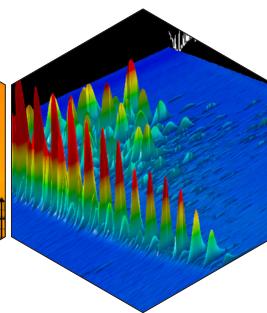
食品の品質管理で合格と
不合格の差となる臭気の
検出…



汚染源の上流および下流の
水質…



様々な地理的起源の石油
サンプル…



そしてあなたが考えるどの
ような比較も

特徴

- ChromaTOF TileはChromaTOFブランドのソフトウェアと一緒に使用する、独立したソフトウェアです。
- すべてのテーブルやプロットは、より詳細なレポートやさらなる解析のため、外部へエクスポートできます。
- Tileにする（保持時間のウィンドウに分ける）プロセスにより、クリーンでライブラリ検索可能なスペクトルが得られます。
- Tileの面積値を用いてサンプルグループ間の量的な傾向を比較します。

ChromaTOF Tile

業界初のChromaTOF Tileは、クロマトグラムを2次元の保持時間ウィンドウ（Tile）に分け、すべてのタイルのすべての m/z についてFisher Ratio値（F.R.）を算出します。

これにより、サンプル間の差に関連する有意差のある化合物を見出し、サンプル間の差に関連しない化合物は取り除くことができます。

“包括的2次元GC-TOFMSのような最先端の分析手法では、膨大な量のデータを簡単に得ることができます。私たちがそれらを意味のある情報や知識に変換できるソフトウェアはChromaTOF Tileだけです。”

Hans-Gerd Janssen博士

ニリーバリサーチの科学リーダー

ヴァーヘニンゲン大学&研究所、認識ベース分析化学教授

Ed Rosing博士

ユニバーバR&D、分析フレーバーサイエンティスト

ChromaTOF Tileは独立したツールであり、他のソフトウェアの影響により統計処理速度が遅くなったり妨げられることはありません。LECOのすべてのGCxGC-TOF装置で得られたデータをサポートします。

“ChromaTOF Tileで最も気に入っている点は、その処理速度が速いことです。そのため大規模調査の中でも構造化されたデータのチェックが可能です。バッチによる影響や乖離が見られた場合、必要なアクションを実行することが可能です。”

Pierre-Hugues Stefanuto博士

リージュ大学 分子システム生物学分析グループ、主任サイエンティストおよび専任講師

LECO ジャパン合同会社 www.leco.co.jp

本社 〒105-0014 東京都港区芝2-13-4 住友不動産芝ビル4号館
大阪支店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-29 新大阪テラサキ第2ビル8F
九州営業所 〒804-0003 北九州市戸畠区中原新町2-1 北九州テクノセンター11F

TEL:03-6891-5800(代) FAX:03-6891-5801
TEL:06-7668-6600(代) FAX:06-7668-6620
TEL:093-884-0309(代) FAX:093-873-1190

改良のため予告なしに仕様変更することがありますのでご了承下さい。

Form No. 209-294

LECO
EMPOWERING RESULTS

© 2021 LECO Corporation